

妻がペコちゃん人形になる時

石川智信

悪筆の私にとって賀状を書く作業は苦痛であった。それで毎年、妻にお願いしていた。ただ妻が言葉を失ってからは、送られて来た賀状への返事だけを仕方なく書いていた。しかし絵を習いだしてから、妻の賀状書きが復活した。お気に入りの自信作を絵葉書にして送るのが楽しいらしい。それも以前書いていた枚数の数倍を送っており、今年は 500 枚以上に及んだ。もちろん挨拶の中身は手書きで書いたものを印刷しているのだが、宛名書きは一枚一枚左手で丁寧にやっている。さらに今年の 3 月に、駅前の古賀フィオーレで絵画の個展を開くことが、賀状の印刷後に急遽決まり、その案内文を狭い賀状のスペースに書き加えるという作業が加わった。また改めて案内状を出せばいいという私の言葉は全く聞かずに、夢中になって書いている。その時妻は、あのペコちゃん人形のように舌を左の口角からぺろりとだしていた。

この癖は最近になってからである。何かの作業に集中する時によく出てくる。当初は、「さー、やるぞー」と言いながら舌なめずりをしていたので、その表情はいたずらっぽく、可愛い仕草であった。しかし最近は無言のままに、一心不乱の状態でペコちゃん人形になる。この表情は可愛いというよりは、他を寄せ付けない真剣勝負の雰囲気醸し出す。ただこのペコちゃん人形になった日は後が大変である。左手を使い続ける間、知らないうちに麻痺のある右手にも力が入るようで、右肩の凝りがひどくなり痛みが変わる。「あー、痛い」と左手で右肩を押さえながら私を見やり、「ねー、お願い」と肩揉みをせがむ。賀状書きのお礼も含めて、ご苦労様と言いながら肩を揉むが、一筋縄では取れない凝りと痛みである。揉んでも揉んでも「もうちょっと」と、なかなか終了宣言が下りない。

60 歳を過ぎてから私の指は変形性指関節症になってきている。電子カルテを操作し包丁を握るようになってから、予定よりも早く老齢変化が表れてきたようで、指の関節が痛む。しかし両手が使える私は、まだ自分自身で痛みのケアができるが、妻はできないことが多い。湿布 1 枚貼るでもなかなかうまく具合にいかない。それでも私の負担を少しでも減らそうと、四苦八苦しながら一人で貼っている。そんな妻の姿を見ているとつい自分の痛みはさておいて、もう少し揉もうかと言ってしまふ。

在宅で療養中の患者さんを訪れる時、多くの老々介護の現場を見ることになる。介護する側が妻の時は、食事や身の回りの世話など忙しそうに、しかし元気よく立ち回っていることが多い。しかし逆の場合、夫はただ肩を揉んだり足をさすったりすることぐらいしかできず、どこか寂しげなことが多い。私も「早く動くようになーれ」と念じながら肩を揉み足をさすっているが、なかなか神様は私の頑張りに合格点をくださらない。しかし妻がペコちゃん人形になる時に見せる幼い子供のような純粹無垢の仕草が、私を奮い立たせる。奇跡はその準備ができたところに起きるという言葉信じ続けて、今年もペコちゃん人形と共に歩み続けたいと思う。



宮崎県設立の経緯

長友 基

日向と言われていた時代には、延岡藩、高鍋藩、佐土原藩、飫肥藩の四つの藩があった。

明治2年1月、薩摩、長州、土佐、肥前の4藩が版籍（土地、人民）奉還、明治4年には廃藩置県が断行され、日向の各藩は延岡県、高鍋県、佐土原県、飫肥県となった。

しかし同4年11月、九州諸県の統合により日向は大淀川を境に、これより以北を美々津県、以南を都城県に分割されたのだが、明治新政府は中央集権的な近代国家の体制を樹立するには、不合理な地方区画の分合が急務となった。

そのため名称の変更や廃合の行政整理の必要性から、明治6年1月15日、美々津県、都城県は僅か1年2ヶ月で廃止され、新しい宮崎県が創設され日向の国を管轄する事になったのである。

この時の行政区域にはまだ大隈国の志布志、大崎郷が含まれていた。

管轄地域は臼杵郡、児湯郡、那珂郡、宮崎郡、諸県郡の5郡で村数は372、幅員は東西17里余り（約70km位）南北40里半（約162km位）と記されてある。

北は大分県、南は鹿児島県、西は白川県（後の熊本県）に接し、管内は15大区、85小区に分けられた。参事には旧美々津参事の福山健偉が、県参事には旧都城県参事の村上行微が任命されたと記してある。

庁舎は旧富高県庁を仮庁舎とし、飫肥、都城、延岡に支所を置いたが、やはり県中央に設置する必要から、仮庁舎を宮崎郡上別府村（現宮崎市）の戸長所に移して、県庁舎新築に着手し、翌7年2月に竣工したのである。

庁舎の設計は読み取れないが、僅か1年の工期で完成していることは、その熱意が伺える。

またこれより管内区画を12大区、76小区に改定したと記しており、石高は合計41万81石と記してある。

宮崎県の歩みも見えてきたが突然、明治9年8月21日、宮崎県は鹿児島に吸収合併される事になり、このため宮崎県庁は支所となったのである。

廃県の翌10年には西南戦争が勃発、経済的疲弊と人的損失や、明治13年3月に徳島県の高知県からの分県再置などを契機として、日向にも漸く鹿児島県からの分県独立の気運が高まり始め、有志による分県運動は熱気に溢れた。

分県諸願委員だった川越進が明治16年2月、議長に当選したのを機に分県独立に奮闘し、日向選出の議員の氣勢も大いに上がり、明治16年5月9日、宮崎県が再設置され今日に至ったのであった。

県文化公園の一角には功労者の川越進の銅像が、県政の進展を静かに見つめている。

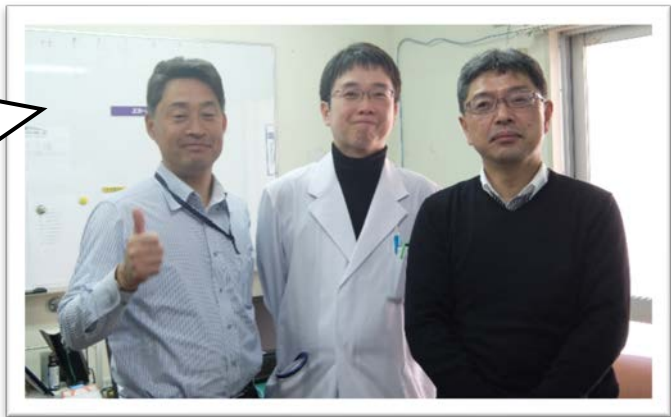


長友 基 さん 91歳 宮崎市霧島 在住
健幸くらぶ万智のご利用者。

いしかわ内科 各部署紹介

スポーツ大好きな3人です。
今年は、広島とソフトバンクの
日本シリーズでの対戦を心待ちに
しています。

医局・地域連携室



昨年は多忙で慌ただしくかけめぐる1年でした。きっと今年も忙しい年になると思いますが、ひとりひとりに寄りそえる受付でありたいと思っております。
今年もどうぞ宜しくお願い致します。

受付

明けましておめでとうございます。外来、訪問看護を中心に安全、正確な対応を心がけています。今年も笑顔と優しさを絶やさず、地域の皆様の支えとなりますよう精進してまいります。よろしくお願いいたします。

外来一同



全員女性のセラピストですが、楽しく明るいチームワークをモットーに頑張っています。今年もよろしくお願いいたします。

リハビリ

明けましておめでとうございます。
今年も利用者の皆様が笑顔になるようなお食事を提供できるように、厨房職員心をひとつにして取り組んでまいります。どうぞ宜しくお願い致します。

厨房



デイケアでは、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護職 20名でデイケア内での活動の全てをリハビリとして捉え、ご利用者にとってひとつでもできることが増え、ご本人及びご家族の笑顔が増えるように取り組んでいますので、今年もよろしくお祈りします。

デイケア

祇園デイサービスセンター



明けましておめでとうございます。
2016年は新しいスタッフも加わりまた明るく
パワフルになりました！
2016年も祇園デイサービススタッフ一同、どうぞよろしくお願い致します。

健幸くらぶ万智

会パステル画作品展



健幸くらぶ万智は昨年4月1日オープンしました。スタッフも開所時の9名から現在は19名まで増えました。法人内の他の2つの通所との違いは健康運動指導士が2名いることです。理学療法士や作業療法士、言語聴覚士はほとんどマンツーマンでのリハビリを行っています。健康運動指導士は集団での運動・体操の指導を行います。毎日、午前・午後の90分間はホール内にとても明るい掛け声や笑い声が響いています。今年も地域の皆様の健康維持増進のためにスタッフ一同、明るく元気よく気持ちのいい汗をかいていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

新 人 紹 介

いしかわ内科外来看護師 鈴木晶子



はじめまして。1月より看護スタッフに仲間入りしました、鈴木です。よろしくお願いします。今年は前厄なので、地道にコツコツがんばります。

いしかわ内科デイケア介護職 櫻川竜二



不器用な性格ですけど、日々勉強!! まごころ第一で頑張ります。

いしかわ内科デイケア介護職 横山有紀



12月16日にパートで入りました。11歳の娘が二人と3歳の娘が二人、四人の娘がおります。

3年ほど子育てに専念してましたので久しぶりの仕事で緊張の日々ですが、利用者の方の元気な姿を支援できるように頑張りたいと思います。



祇園デイサービスセンター介護職 馬氷あすか

子供3人のお母ちゃんです！以前、介護の仕事を5年程していました。利用者様に「来てよかった」と思って頂けるように笑顔でお仕事をしていきたいと思います。



祇園デイサービスセンター運転手 押川法道

退職して2年半ブラブラしていたので、少し頭と体を動かそうと思いいしかわ内科でアルバイトの貼紙を見て、昨年11月末から運転手として採用となりました！趣味は、なかなか上達しないゴルフと重ね切り絵をポチポチとやっています。今年61歳。安全運転を心掛け頑張りますので、よろしくお願いします。



健幸くらぶ万智介護職 富田千佳

この度「健幸くらぶ万智」に介護職として採用されました富田千佳です。皆様が楽しく活動できます様努めてまいります。よろしくお願いします。



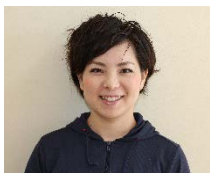
健幸くらぶ万智生活相談員 松浦夕輝子

生活指導員として、人と人をつなぐ役目に努めます。



健幸くらぶ万智介護職 宮本智美

11月16日から入職しました宮本智美です。皆さんの健康づくりにがんばります。



健幸くらぶ万智運動指導士 重水いくみ

運動指導担当として12月に入職した重水いくみです。利用者様の“健幸づくり”のためにがんばります。



健幸くらぶ万智介護職 高澤かおり

健幸くらぶ万智が、皆様にとって心地よい場所となるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



健幸くらぶ万智運転手 宮崎哲史

私、宮崎哲史は、健幸くらぶ万智に9月に入職して1月で5カ月になります。最初は、利用者様の家がわからず大変な思いをしました。今では地図を見ながら何とか利用者様の家がわかるようになりました。前職の介護施設（デイサービス）の経験を活かして、利用者様に安心・安全な送迎を心掛けて、「健幸くらぶ万智に来てよかった。」と思える送迎の運転手になりたいです。